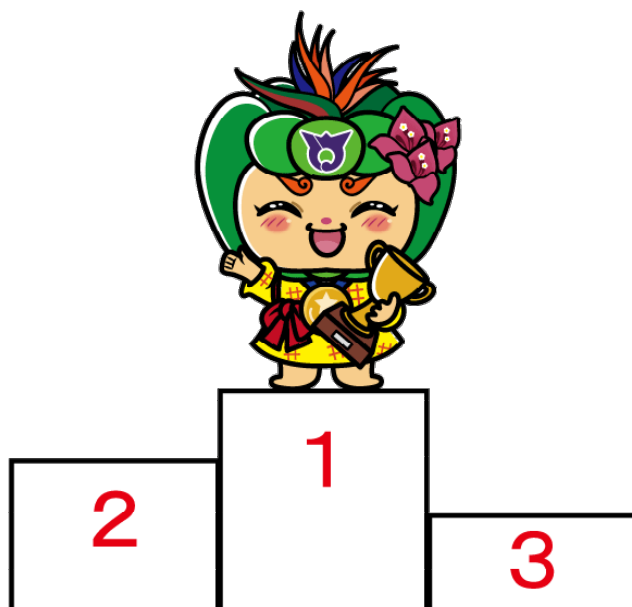


# 第44回南風原町体育大会

## 開催要項



南風原町体育協会

# 第44回南風原町体育大会（夏季）総則

1.共 催 南風原町体育協会・南風原町

2.日 時 令和5年4月16日（日）～令和4年6月25日（日）

3.開催会場 南風原町立小・中学校体育館及びグラウンド・他



4.参加資格及び留意事項

イ.本町に本籍又は住所を有する者。

ロ.住所と本籍が異なる者は、本人の希望によりいずれかの支部から参加できる。

ハ.2ヶ所以上の市町村及び支部から参加することはできない。

ニ.南風原町で選抜された場合、島尻郡大会まで参加できる者。正当な理由なくして、練習及び郡大会へ参加しない者は、次年度大会への出場を停止する。各支部体協長は、当該支部出身の選手が町代表の選手として選抜された場合は、郡大会まで責任を持つ。

ホ.高校生の参加を認める。但し、参加人数は各種目の監督会で承認をする。（5名以内で行われる競技には1名、6名以上で行われる競技には最高2名までとする。）

ヘ.登録選手以外の上場は認めない。

ト.ユニフォームのチーム名（マーク）は明確にすること。

チ.試合成立に必要な最小限の選手が揃わないチームは棄権とみなす。

リ.試合中又は、次の試合前までに不正選手が発覚した場合、試合を没収して相手チームに勝利を与える。（試合没収の試合とは、試合中にあってはその試合、試合後においては発覚直前の試合とする）試合没収のチームは、順位を失う。決勝戦において、試合没収がでた場合他のチームの順位は繰り上げない。

ヌ.不正選手は、本年度及び次年度の夏季大会全種目の出場を認めない。（資格審査委員会は、島尻郡夏季大会終了後行う。）

5.表 彰 優勝、準優勝チームに賞状及び賞品を授与する。

6.試合方法 各種目の開催要項に規定する。

7.採点方法 採点方法は別紙の通りとする。（剣道は非採点競技とする。）

8.開 始 式 種目毎の監督会において決定する。

なお開始式を行う場合は、第1試合のチーム及び審判、前年度優勝チームは必ず参加する。

※令和5年度は昨年同様、監督会は行いません。

抽選は名簿提出日翌日に事務局にて行い、各字へご報告致します。

質問事項がある場合は、名簿提出時に質問内容をご提出下さい。

## 別紙

# 南風原町体協体育大会成績採点方法

### ◎ 各種目（夏季大会・秋季大会）

#### （1）順位が決定できる場合

1位 18点 2位 16点 3位 15点…

以下17位に1点与える。

#### （2）順位が決定できない場合

等位に該当する得点を合計して等分する。

#### （3）総合得点が同点の場合は、上位種目の多い支部を上位とする。

### ◎ 得点表

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
得点	18	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1



## 【サッカー】

1. 共 催 南風原町体育協会、南風原町、南風原町サッカー協会
2. 日 時 令和 5 年 4 月 1 6 日（日） 集合：午前 8 時 3 0 分 試合開始：午前 9 時
3. 試合会場 黄金森公園陸上競技場・黄金森公園野球場
4. 出場資格 第 4 4 回南風原町体育大会（夏季）総則に定める。
5. 競技規則 日本サッカー協会規則を準用する。
6. 試合方法 試合は次により行うものとする。
  - (1) チーム編成は、監督 1 人、選手 2 0 人以内とする。
  - (2) 支部対抗によるトーナメント方式とする。
  - (3) 前年度大会の優勝及び準優勝チームは、シードとする。
  - (4) 各チームは同一色のユニホームを着用し、下着はショートパンツ、上着には支部名を前に、背番号を後ろに表すこと。（同一の背番号がないこと。）
  - (5) 試合球は検定 5 号球を使用する。
  - (6) 競技時間は、前半 2 0 分、ハーフタイム 1 0 分、後半 2 0 分とする。
  - (7) 同点の場合は、代表 5 人による P K 戦とし、それでも決まらない場合は、サドンデス方式により行う。
  - (8) **コートサイズ 縦 8 0 m × 横 4 6 m**      **ゴールエリア 5.5 m**  
**ペナルティスポット 11 m**      **ペナルティエリア 16.5 m**
7. 失格等条項 失格等は次により行うものとする。

審判が試合開始を宣告し、その後 1 0 分経過しても試合に選手が 7 人以上揃わないチームは棄権とみなし、相手チームに勝利を与える。
8. 審判の派遣 各支部チームは、次のように審判員を派遣しなければならない。
  - (1) 第 1 試合目の審判は、前年度大会の優勝及び準優勝チームから 1 人（主審）派遣し行う。
  - (2) 第 2 試合目以降からの審判は前試合の敗戦チームが行い、準決勝からは南風原町サッカー協会より公式審判員を派遣する。
  - (3) 全試合とも線審は南風原高校サッカー部から派遣し行う。
9. 出場申込み 出場する支部は、名簿提出日 **令和 5 年 4 月 1 1 日（火）** 午後 5 時までに選手名簿を添えて、体協事務局に申し込むこと

※大会での熱中症は保険対象外のため、各支部で選手の体調管理・水分補給を十分に行ってください。

# 【バドミントン】

1. 共 催 南風原町体育協会 南風原町
2. 日 時 令和5年4月16日（日）  
競技説明：午前8時30分 試合開始：午前9時
1. 試合会場 南風原中学校体育館
4. 出場資格 第44回南風原町体育大会（夏季）総則に定める。
5. 競技規則 日本バドミントン協会競技規則を準用する。
6. 試合方法 試合は次により行うものとする。  
(1)チーム編成は男女それぞれ1チームとし、そのチームは監督1人、選手5人及び補員5人以内で一般シングルス1人、一般ダブルス1組、40代以上ダブルス1組（但し、1人は一般でも可能とする）を編成することとする。なお、シングルとダブルスの両方に出場することはできない。  
(2)支部対抗によるトーナメント方式とする。  
(3)前年度大会の優勝及び準優勝チームは、シードする。  
(4)団体戦に参加していない支部の選手も、個人戦には参加出来る。但し、選手名簿を監督会に提出すること。
7. 失格等条項 失格等は次により行うものとする。  
(1)審判が試合開始を宣告し、その後10分経過しても試合に必要な選手が揃わないチームは棄権とみなし、相手チームに勝利を与える。
8. 審判及び派遣 各支部チームは、次のように審判員を派遣しなければならない。  
(1)団体戦の審判は対戦チーム相互の選手で行うものとする。  
(2)個人戦の審判は第1試合目は、次試合の選手が行い、第2試合以降からの審判は前試合の選手（敗者）で行うものとする。
9. その他事項 個人戦への参加は各支部の選手で構成し、出場枠は各支部とも各1チームとする。（個人戦は、一般／ダブルス、40代以上／ダブルスで行う。）なお、申し込み及び対戦の抽選は当日行うこととする。
10. 出場申込み 出場する支部は、名簿提出日令和5年4月11日（火）午後5時までに選手名簿を添えて、体協事務局に申し込むこと。
11. 変更点 以前はチームで最低5名揃わないと失格となり、試合はオープン試合（試合結果に関わらず5名揃っているチームの勝利）としていましたが、令和4年度以降は最低3名で試合は成立（一般or40代ダブルスとシングルス）するものとする。その場合、参加者が少ないチームは、選手がいない種目は不戦敗となり、その種目を事前に本部・相手チームに報告し、オーダー提出するものとする。

※大会での熱中症は保険対象外のため、各支部で選手の体調管理・水分補給を十分に行ってください。

# 【野 球】

1. 共 催 南風原町体育協会、南風原町
2. 日 時 令和5年4月23日(日) 試合開始：午前9時  
令和5年5月7日(日) 試合開始：午前10時
3. 試合会場 1日目・・・黄金森野球場、南風原中学校、津嘉山小学校、本部公園  
2日目・・・黄金森公園野球場（準決勝・決勝）  
（予備会場 南風原中学校、津嘉山小学校、本部公園）
4. 出場資格 第44回南風原町体育大会（夏季）総則に定める。
5. 競技規則 日本軟式野球連盟規則を準用し、グラウンドルールは各会場に配置された大会役員及び審判員で定めて適用する。
6. 試合方法 試合は次により行うものとする。
- (1) チーム編成は、監督1人及び選手20人以内とする。ただし、監督は選手を兼ねることができる。
  - (2) 支部対抗によるトーナメント方式とする。
  - (3) 前年度大会の優勝及び準優勝チームは、シードする。
  - (4) 各チームは、支部名及び背番号を表示したユニホームを着用すること。（同一の背番号がないこと。）
  - (5) オーダー用紙の提出は、第1試合については試合開始10分前に、第2試合目からは前試合の最終イニング時まで提出する。
  - (6) 抽選番号の若いチームを1塁側ベンチとする。
  - (7) 試合球はM号を使用する。
  - (8) アピール（審判への抗議）できるのは、監督及び当事者に限る。
  - (9) 攻防回数（イニング）は7イニングまで、**試合開始後80分に到達したイニングを最終回とする。ただし、後攻側チームの攻撃中に80分に到達し、その時点で後攻側攻撃チームが得点優位の場合に限り、次のイニングを最終回とする。（守り負けなし）**
  - (10) **時間経過または7イニング終了時点で同点の場合は、特別ルールを実施。一死満塁、継続打者（走者は打者の前3走者）で開始する。**
  - (11) 得失点差によるコールドゲームの成立は、3イニング以降10点差、5イニング以降7点差になった時点とする。  
また、降雨等により5イニング以降の試合続行ができないと判断された場合は、コールドゲームを成立させ、現時点における得点の多いチームに勝利を与える。
  - (12) 降雨等により試合が成立しなかった場合は、後日の試合は1イニング目から行うものとする。
  - (13) 試合間はグラウンドの整備等も含め10分とする。
7. 失格等条項 失格等は次により行うものとする。
- (1) 審判が試合開始を宣告し、その後10分経過しても試合に必要な選手が揃わないチームは棄権とみなし、相手チームに勝利を与える。
8. 審判の派遣 各支部チームは、次のように審判員を派遣しなければならない。
- (1) 第1試合の審判は、第2試合のチームから2名を派遣し行う。
  - (2) 第2試合目以降からの審判は前試合の敗戦チームが行い、決勝戦の審判は準決勝戦の敗戦チームから各2人を派遣し行う。  
※本年度の決勝戦は本部より審判を派遣します。
9. 出場申込み 出場する支部は、**名簿提出日令和4年4月18日（火）午後5時**までに選手名簿を添えて、体協事務局に申し込むこと。



※大会での熱中症は保険対象外のため、各支部で選手の体調管理・水分補給を十分に行ってください。

# 【卓 球】

1. 共 催 南風原町体育協会、南風原町
2. 日 時 令和5年4月23日（日） 試合開始：午前9時
3. 試合会場 翔南小学校体育館 → エナジック卓球アカデミー
4. 出場資格 第44回南風原町体育大会（夏季）総則に定める。
5. 競技規則 日本卓球協会規則を準用する。
6. 試合方法 試合は次により行うものとする。
- (1) チーム構成は、監督1人及び選手5名以上10人以内とする。
  - (2) 支部対抗によるトーナメント方式とする。
  - (3) 前年度大会の優勝及び準優勝チームはシードする。
  - (4) 男女とも、シューズを着用し、背中にはチーム名及び氏名を明確にすること。
  - (5) オーダー用紙の提出は、各チームとも試合開始5分前までに提出すること。提出後の変更は認めない。
  - (6) 試合は、5シングル制（11点、5セット）
  - (7) 試合球は、日本卓球協会公認（プラスチックボール）40mmを使用する。
  - (8) 個人戦は、チーム内から男女とも5人以内とし、試合当日10時30分までに申し込むこと。
  - (9) 男子個人戦は一般（40歳未満）の部と40歳以上の部に分けて行う、但し40歳以上の選手は一般の部、40歳以上の部を選択できる。
  - (10) 団体戦に参加していない支部の選手も、個人戦には参加出来る。但し、選手名簿を監督会に提出すること。
7. 失格等条項 失格等は次により行うものとする。
- (1) 審判が試合開始を宣告し、その後10分経過しても試合に必要な選手3名以上が揃わないチームは棄権とみなし、相手チームに勝利を与える。
8. 審判の派遣 各支部チームは、次のように審判員を派遣しなければならない。
- (1) 試合を行っているチームから、各1人ずつ派遣し行う。
9. 出場申込み 出場する支部は、名簿提出日令和5年4月18日（火）午後5時までに選手名簿を添えて、体協事務局に申し込むこと。

※大会での熱中症は保険対象外のため、各支部で選手の体調管理・水分補給を十分に行ってください。

## 【 剣 道 】

1. 共 催 南風原町体育協会 南風原町
2. 日 時 令和 5 年 5 月 13 日 (土) 試合開始：午後 2 時
3. 試合会場 南風原中学校武道場
4. 出場資格 第 4 4 回南風原町体育大会 (夏期) 総則に定める。  
※小・中学生の錬成大会を合わせて行う。
5. 競技規則 全日本剣道連盟試合・審判規則・審判細則及び南風原町体協体育大会 (夏期) 要項により行う。
6. 試合種目 個人戦 (試合形式の部)
  - ①一般の部 (男女混合とする)
  - ②中学生の部 (男女別とする)
  - ③小学生の部 (4年生以上男女混合とする)
7. 試合方法 試合は次により行うものとする。
  - (1)個人戦とする。
  - (2)対戦は、参加人数に応じてリーグ戦かトーナメント方式で行う。
  - (3)前年度大会の優勝及び準優勝選手はシードとする。
  - (4)試合時間について、一般の部は 5 分 3 本勝負とし、時間内に決しない場合は延長して勝敗を決する。小・中学生の部は 3 分 3 本勝負とし、時間内に決しない場合は延長して勝敗を決する。
  - (5)試合の組み合わせ等は、事務局にて決定する。
7. 失格等条項 失格等は次により行うものとする。
  - (1)審判が試合開始を宣告し、その後 5 分経過しても試合に必要な選手が揃わない場合は、棄権とみなし、相手選手に勝利を与える。
8. 審判の派遣 一般の部に出場する選手で各部の試合審判を行う。
9. 出場申込み 令和 5 年 5 月 9 日 (火) 午後 5 時まで、所定の用紙に必要事項を記入の上、南風原町教育委員会教育総務課で申込みを行う。

※大会での熱中症は保険対象外のため、各支部で選手の体調管理・水分補給を十分に行ってください。



# 【ソフトボール】

1. 共催 南風原町体育協会・南風原町
2. 日時 令和5年5月14日（日）試合開始：9時 予備日：5月28日（日）試合開始：9時
3. 試合会場 男子 黄金森野球場・南風原中学校・南風原小学校  
女子 津嘉山小学校
4. 出場資格 第44回南風原町体育大会（夏季）総則に定める。
5. 競技規則 日本ソフトボール協会オフィシャルルールを準用し、グラウンドルールは各会場に配置された大会役員及び審判員で定めて適用する。
6. 試合方法 試合方法は次により行うものとする。
  - (1) チーム編成は、監督1名、選手20名以内とする。
  - (2) 支部対抗によるトーナメント方式とする。
  - (3) 前年度大会の優勝及び準優勝チームはシードする。
  - (4) 各チームは支部名及び背番号を表示したユニホームを着用すること。  
女子は、ユニホーム又はトレーニングウェアとする。  
背番号は監督30番、コーチ31・32番、主将10番とし選手1～99番とする。
  - (5) オーダー用紙の提出は、第1試合については試合開始の10分前に、第2試合目からは前試合の最終イニング時まで提出する。
  - (6) 抽選番号の若いチームを1塁側ベンチとする。
  - (7) 試合球は3号球ゴムを使用する。
  - (8) アピール（審判への抗議）できるのは、監督に限る。
  - (9) 攻防回数（イニング）は7イニングまで、試合の制限時間は1時間までとする。但し、勝敗がそのイニング又はその時間内で決しない場合は、特別ルールとしてタイブレーカー（無死・走者2塁・継続打者）を採用する。
  - (10) 得失点差によるコールドゲームの成立は、3イニング以降10点差、5イニング以降7点差とする。また、降雨、日没によるコールドゲームの成立は5イニング以降とする。
  - (11) 降雨等により試合が成立しなかった場合は、後日の試合は1イニング目から行うものとする。
7. 失格条件 失格は次より行うものとする。
  - (1) 審判が試合を宣告し、その後10分経過しても試合に必要な選手が揃わないチームは棄権とみなし、相手チームに勝利を与える。
8. 審判派遣 各支部チームは、次のように審判員を派遣しなければならない。
  - (1) 第1試合の審判は、第2試合のチームから2名を派遣し行う。
  - (2) 第2試合以降からの審判は前試合の敗戦チームが4名派遣し行う。
9. 出場申込 出場する支部は、名簿提出日令和5年5月9日（火）午後5時までに選手名簿を添えて、体協事務局に申し込むこと。

※大会での熱中症は保険対象外のため、各支部で選手の体調管理・水分補給を十分に行ってください。

# 【ソフトテニス】

- 1. 共 催** 南風原町体育協会、南風原町
- 2. 日 時** 令和5年5月14日（日） 予備日：5月28日（日） 試合開始：9時  
試合開始：午前9時
- 3. 試合会場** 男子・女子 黄金森公園テニスコート
- 4. 出場資格** 第44回南風原町体育大会（夏季）総則に定める。
- 5. 競技規則** 日本ソフトテニス連盟規則を準用する。
- 6. 試合方法** 試合は次により行うものとする。
- (1) チーム編成は、男女ともに3組（ダブルス）をもって1チームとし、7ゲームマッチで行う。
  - (2) 支部対抗によるトーナメント方式とする。
  - (3) 前年度大会の優勝及び準優勝チームは、シードする。
  - (4) 各チームは、ユニホームを着用すること。
  - (5) オーダー用紙の提出は、各チームとも試合開始5分前までに提出すること。提出後の変更は認めない。
  - (6) 1回戦のみ3番手まで試合を行う。
  - (7) 試合球は、赤Mを使用する。
  - (8) 団体戦に参加していない支部の選手も、個人戦には参加出来る。但し、選手名簿を監督会に提出すること。
- 7. 失格等条項** 失格等は次により行うものとする。
- (1) 審判が試合開始を宣告し、その後10分経過しても試合に必要な選手が揃わないチームは棄権とみなし、相手チームに勝利を与える。
- 8. 試合の審判** 審判は各試合におけるチームから1名を選出し、相互審判で行う。
- (1) 個人戦は負け審で進行する。
- ※第1試合のみ2試合目又は参加しないメンバーに協力を依頼する
- 9. 出場申込み** 出場する支部は、名簿提出日令和5年5月9日（火）午後5時までに選手名簿を添えて、体協事務局に申し込むこと。

※大会での熱中症は保険対象外のため、各支部で選手の体調管理・水分補給を十分に行ってください。

# 【バレーボール】

1. 共 催 南風原町体育協会、南風原町
2. 日 時 令和5年5月28日（日） 試合開始：午前9時
3. 試合会場 南風原中学校体育館（男子） 南風原小学校体育館（女子）
4. 出場資格 第44回南風原町体育大会（夏季）総則に定める。
5. 競技規則 日本バレーボール協会規則を準用し、コートルールを採用する。
6. 試合方法 試合は次により行うものとする。
  - (1) チーム編成は、監督1人、コーチ1人、マネージャー1人、選手20人以内とする。
  - (2) 支部対抗によるトーナメント方式とする。
  - (3) 前年度大会の優勝及び準優勝チームは、シードする。
  - (4) 各チームは同一色のユニホームを着用し、下着はショートパンツ、上着には支部名を前に、背番号を後ろに表すこと。（同一の背番号がないこと。）
  - (5) オーダー用紙の提出は、第1試合については試合開始10分前に、第2試合目からは前試合終了後直ちに提出すること。
  - (6) ベンチには、監督・コーチ・マネージャー・選手以外は入れない。監督、コーチ、マネージャーとも軽装でベンチにはいる。
  - (7) 男女とも9人制とする。
  - (8) 高校生はコート内に2人まで出場を認める。
  - (9) 女子のネットの高さは2m10cmとする。
7. 失格等条項 失格等は次により行うものとする。
  - (1) 審判が試合開始を宣告し、その後10分経過しても試合に必要な選手が揃わないチームは棄権とみなし、相手チームに勝利を与える。
8. 審判の派遣 各支部チームは、次のように審判員を派遣しなければならない。
  - (1) 第1試合目の審判は、第3試合目のチームから8人を派遣し行う。
  - (2) 第2試合目以降からの審判は前試合の敗戦チームが行い、決勝戦の審判は準決勝戦の敗戦チームから各4人を派遣し行う。
9. 出場申込み 出場する支部は、名簿提出日令和5年5月23日（火）午後5時までに選手名簿を添えて、体協事務局に申し込むこと。

※大会での熱中症は保険対象外のため、各支部で選手の体調管理・水分補給を十分に行ってください。

# 【ハンドボール】

1. 共 催 南風原町体育協会・南風原町役場
2. 日 時 令和5年6月25日（日） 試合開始：午前9時
3. 試合会場 男子 南星中学校 体育館  
女子 南風原中学校 体育館
4. 出場資格 第44回南風原町体育大会（夏季）総則に定める。
5. 競技規則 日本ハンドボール協会規則を準用し、コートルールを採用する。
6. 試合方法 試合は次により行うものとする。
  - (1) チーム編成は、監督1人、コーチ1人、マネージャー1人  
選手15人とする。
  - (2) 支部対抗によるトーナメント方式とする。
  - (3) 前年度大会の優勝及び準優勝チームはシードする。
  - (4) 各チームは同一色のユニホームを着用し、背番号を表すこと。  
(ゴールキーパーは色分けする。番号は1と12とする。)  
※ユニホームはビブスでも可
  - (5) 試合時間は、前後半とも15分とし、ハーフタイムは5分とする。  
但し、準決勝・決勝戦は前後半とも20分とし、ハーフタイムは  
10分とする。延長戦は、前後半とも5分としハーフタイムは持  
たない。
7. 失格等条項 失格等は次により行うものとする。
  - (1) 審判が試合開始を宣告し、その後10分経過しても試合に必要な選手が揃わないチームは棄権とみなし、相手チームに勝利を与える。
8. 審判の派遣 各支部チームは次のように審判（補助員）を派遣しなければならない。
  - (1) 第1試合目の審判は、第2試合目のチームから各3人派遣する。
  - (2) 第2試合目以降からの審判は前試合の負けチームから4～5人を派遣し行う。
  - (3) 準決勝までは主審1名、エンドライン副審2名の構成で行う。  
決勝戦は主審2名の構成で運営を行う。 ※主審は全試合・本部手配済
9. 出場申込み 出場する支部は、名簿提出日 令和5年6月20日（火）午後5時 までに選手名簿を添えて、体協事務局に申し込むこと。

※高校生の試合参加は2名までとする。

※大会での熱中症は保険対象外のため、各支部で選手の体調管理・水分補給を十分に行ってください。

※応援の際、鳴り物の道具はご遠慮ください。

# 【ボウリング】

- 1. 共催** 南風原町体育協会 南風原町
- 1. 日時** 令和5年6月11日（日）  
選手集合時間：午前8時半  
選手受付・変更：午前8時半  
競技説明：午前9時10分 練習ボール午前9時15分  
試合開始：午前9時30分
- 3. 試合会場** エナジックサザンヒル
- 4. 出場資格** 第44回南風原町体育大会（夏季）総則に定める。
- 5. 競技規則** 沖縄県ボウリング連盟規程・全日本ボウリング協会規程を準用する。
- 6. チーム編成** 1チーム3人、補員2人以内とする。（男女問わない。）
- 7. 競技内容** 3人戦を6ゲームを行う。
- 8. 試合方法** 試合は次により行うものとする。  
(1) 一般男女の各支部対抗とする。  
(2) 団体戦は3人戦の6ゲームを行い、順位を決定する。  
(3) 個人戦は、団体戦の個人成績で上位10名を選出し、決勝3ゲームを行い、順位を決定する。  
(4) ハンディは次のとおりとする。  
50歳代5点、60歳代10点、70～74歳15点、75～79歳20点、  
80～84歳25点、85～89歳30点、女子はそれぞれの年齢区分に更に10点加算する。  
(5) 上着にチーム名と選手の氏名を表示する。  
(6) レーンの決定は、監督会で抽選する。
- 9. プレー料** 町体協が負担する。（シューズ代は別）
- 10. 失格等条項** 試合開始宣告後、試合に必要な選手が揃わないチームは棄権とする。
- 11. 出場申込み** 出場する支部は、名簿提出日令和5年5月23日（火）午後5時までに選手名簿を添えて、体協事務局に申し込むこと。
- 12. 選考基準** 島尻郡大会は、町大会個人戦上位6位までの選手を優先とし、他4名を専門部推薦とする。  
前半3ゲーム後半3ゲームのメンバー入れ替え可  
ただし個人戦の選考対象外とする。

※大会での熱中症は保険対象外のため、各支部で選手の体調管理・水分補給を十分に行ってください。

# 【バスケットボール】

1. 共 催 南風原町体育協会、南風原町
2. 日 時 令和5年6月11日（日） 試合開始：午前9時
3. 試合会場 南風原中学校体育館（男子） 南星中学校体育館（女子）
4. 出場資格 第44回南風原町体育大会（夏季）総則に定める。
5. 競技規則 日本バスケットボール協会規則を準用し、コートルールを採用する。
6. 試合方法 試合は次により行うものとする。
- (1) チーム編成は、監督1人、コーチ1人、マネージャー1人、選手20人とする。
  - (2) 支部対抗によるトーナメント方式とする。
  - (3) 前年度大会の優勝及び準優勝チームはシードする。
  - (4) 各チームは同一色のユニホームを着用し、下着はショートパンツ、上着には支部名を前に、背番号を後ろに表すこと。（同一の背番号がないこと。）
  - (5) オーダー用紙の提出は、第1試合については試合開始10分前に、第2試合目からは前試合のハーフタイム（5分間の休憩）に提出すること。
  - (6) ベンチには、監督、コーチ、マネージャー及び選手以外は入れない。監督、コーチ、マネージャーとも軽装でベンチにはいる。
  - (7) 試合時間
    - 男子8分－2分－8分－5分－8分－2分－8分
    - 女子5分－2分－5分－5分－5分－2分－5分準決勝・決勝戦
    - 男子10分－2分－10分－5分－10分－2分－10分
    - 女子8分－2分－8分－5分－8分－2分－8分
7. 失格等条項 失格等は次により行うものとする。
- (1) 審判が試合開始を宣告し、その後10分経過しても試合に必要な選手が揃わないチームは棄権とみなし、相手チームに勝利を与える。
8. 審判の派遣 各支部チームは、次のように審判員を派遣しなければならない。
- (1) 第1試合目の審判は、第2試合目のチームから各1人派遣する。
  - (2) 第2試合目以降からの審判は前試合の負けチームから2人を派遣し行う。
9. 出場申込み 出場する支部は、名簿提出日令和5年6月6日（火）午後5時までに選手名簿を添えて、体協事務局に申し込むこと。

※大会での熱中症は保険対象外のため、各支部で選手の体調管理・水分補給を十分に行ってください。

※応援の際、鳴り物の道具はご遠慮ください。

## 第21回南風原町ゴルフ大会開催要項 (第58回島尻郡ゴルフ大会選手選考会)

1. 主催 南風原町体育協会
2. 期 日 令和5年7月6日(木)      OUT 11組、IN 9組  
(30分前集合) ※スタート 7:28
3. 大会会場 パームヒルズ ゴルフリゾートクラブ **レギュラーティ**(白) 使用
4. 競技方法 本大会においては、日本ゴルフ協会規則及びパームヒルズゴルフのローカルルールを適用し、18ホールストロークプレーで、団体戦(採点競技)及び個人戦競技を行う。  
  
団体戦・・・各支部対抗とし、上位4人の合計スコアで順位を決定する。ただし、合計スコアがタイの場合は、該当チーム上位の個人スコアで決定する。それでも決しない場合は、上位競技者同士のカウントバック方式で決定する。  
個人戦・・・コーススコア順に順位を決定する。同スコアの場合はマッチングスコアカード(イン)方式により決定する。
5. 参加資格 南風原町内に住所又は本籍を有する者及び郡大会実施要項に定める参加資格者(男女問わず)
6. 募集定員 80名(各支部の団体申込は6人までとし、それ以外については個人戦参加のみとする)
7. 表彰 団体の部(1~2位)  
個人の部(1~3位)
8. 派遣 本大会において、個人の部1位~12位までの選手を町代表として郡大会へ派遣する(欠員がでた場合は、次点より選考する。)
9. プレー代 ビジター **8,990円** (セルフプレー)  
プレー代(食事込み)は個人負担
10. 参加申込 所定の申込書により申し込む。  
申込先: 町役場内体協事務局(4階、教育総務課内)
11. 申込締切 ①4/28 17時      ②選手変更&個人申込5/23 17時〆切り
12. 連絡先 町体協事務局      金城やよい      TEL 098-889-2620  
町体協ゴルフ部長 **山城 実**      TEL **098-889-2508**

※島尻郡ゴルフ大会 8月下旬(予定会場 那覇ゴルフクラブ)

※大会での熱中症は保険対象外のため、各支部で選手の体調管理・水分補給を十分に行ってください。

## 第 2 1 回南風原町ゴルフ大会の競技規則

### 競 技 の 規 則

#### 規則の適用

この競技においては、次の競技特別規則を適用する。

この競技特別規則に定めのない事項は、すべて（財）日本ゴルフ協会規則による。

#### 競技特別規則

1. アウトオブバウンズの境界は、白杭またはフェンスをもって標示する。
2. 修理地は青杭または白線をもってその限界を標示する。
3. コース内の池は、すべてラテラルウォーターハザードとし、その限界は水際もしくは赤線で標示する。  
(池を縁どる人口の物件は、コースと不可分の構築物に指定する。)
4. スルーザークリーンにおいて排水溝は、動かさない障害物とする。
5. バンカー内の流水跡は無罰で救済できる。
6. バンカー内の石は、動かせる障害物とする。
7. グリーン周りにある固定スプリンクラーヘッドから2クラブレンジ以内にある球で、しかも球とホールの間のプレーの線上に固定スプリンクラーヘッドがかかっているときは、救済することができる。
8. アウトの4番・5番ホールで白杭の境界を越えて他のホールに止まった球は、OBと同じ扱いとする。
9. 選手はホールとホールの間、プレーを終了したグリーンおよびその近くでは、いかなる練習ストロークも行ってはならない。
10. 競技中における携帯電話等の使用を禁ずる。
11. グリーン上では、パター以外のクラブを使用を禁ずる。
12. 規則の追加、削除及び変更は、「クラブハウス内掲示板」か監督に通達し、指示のあった時から効力を発する。



## 第 2 1 回南風原町ゴルフ大会の競技規則

### 競 技 の 規 則

#### 規則の適用

この競技においては、次の競技特別規則を適用する。

この競技特別規則に定めのない事項は、すべて（財）日本ゴルフ協会規則による。

#### 競技特別規則

1. アウトオブバウンズの境界は、白杭またはフェンスをもって標示する。
2. 修理地は青杭または白線をもってその限界を標示する。
3. コース内の池は、すべてラテラルウォーターハザードとし、その限界は水際もしくは赤線で標示する。  
(池を縁どる人口の物件は、コースと不可分の構築物に指定する。)
4. スルーザークリーンにおいて排水溝は、動かさない障害物とする。
5. バンカー内の流水跡は無罰で救済できる。
6. バンカー内の石は、動かせる障害物とする。
7. グリーン周りにある固定スプリンクラーヘッドから2クラブレンジ以内にある球で、しかも球とホールの間のプレーの線上に固定スプリンクラーヘッドがかかっているときは、救済することができる。
8. アウトの4番・5番ホールで白杭の境界を越えて他のホールに止まった球は、OBと同じ扱いとする。
9. 選手はホールとホールの間、プレーを終了したグリーンおよびその近くでは、いかなる練習ストロークも行ってはならない。
10. 競技中における携帯電話等の使用を禁ずる。
11. グリーン上では、パター以外のクラブを使用を禁ずる。
12. 規則の追加、削除及び変更は、「クラブハウス内掲示板」か監督に通達し、指示のあった時から効力を発する。